



助産師レター

Vol.142

2020.3

みなさんこんにちは。各地から桜の便りが聞かれる頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも職能の活動にご協力・ご支援ありがとうございます

職能委員長報告

新型コロナウイルスが全世界に蔓延し、経済界にも大きな打撃を与えています。この様な中でも、日々元気な赤ちゃんが生まれ、妊産婦さん方に安心・安全な看護を提供して頂いており有難うございます。母性衛生学会での、「妊産婦のメンタルヘルス」についての内容は、現在の日本の妊産婦の今後の子育てに大きく左右すると感じました。また、滋賀県南部地区のハイリスク妊産婦依頼に関する会議でも、「妊産婦のメンタルヘルスの大切さ」と、「産後ケアのハードルを下げて、沢山の産婦が利用できるしくみ。」「分娩施設に、各市の子育てサポート支援のパンフレットを配布し、産後の子育てサポートを強化する」等の意見が上がり益々、妊産婦のメンタルヘルスの重要性が伺えました。各施設の今後の妊産婦への支援を地域との連携を強化して、子育てを応援していきましょう。(溝口)



近畿地区合同研修会

令和1年12月1日近畿地区助産師職能合同研修会が開催されました。助産師職能委員を含め、250名の参加がありました。性別不明で生まれてきた児に対しては、幼児期から小児科を含め多職種で関わり、その人らしく生きていけるような取り組みがされていることを学びました。また、思春期には単に避妊の知識の提供だけではなく、望まない妊娠を避けるためには、お互いを大切にすることの重要性を伝えていくべきであると感じました。

ゆりかごタクシー実務研修会

11月1日(金)滋賀県トラック協会にて、「妊産婦さんのタクシー協会利用に関する実務研修」が開催されました。今日は午前、午後合わせて、43名の参加があり、みなさん注意深く研修を受けておられました。実演でも多数の質問が寄せられ、充実した研修となりました。オペレーターとドライバーが密に連絡を取り合い、妊産婦さんを安全に病院に送り届けるようタクシー会社が全面的にバックアップできるような実務研修が行われました。

助産師職能集会

令和2年1月26日「哺乳から咀嚼、口腔発達について」の研修会が開催されました。講師に呉 照美助産師と歯科医師の鬼頭 桂子医師に来ていただき、36名の参加があり実践に活かせる内容で、第2回目の開催をとの意見も聞かれ大盛況でした。次年度も実践を踏まえた内容で開催を検討しています。



助産師出向事業

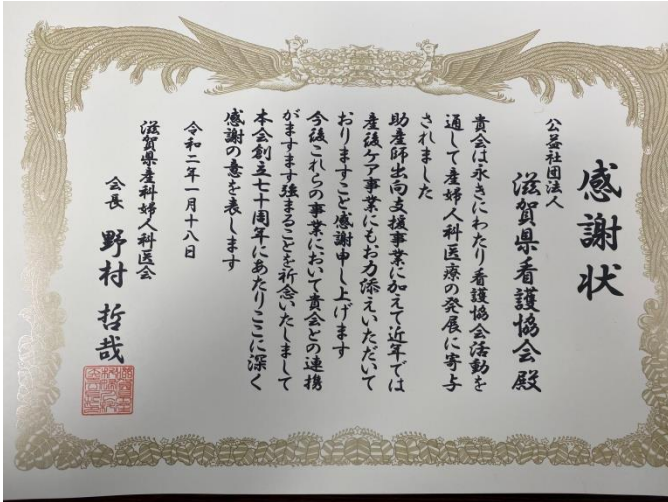
今年度は4施設6名の助産師が出向事業に参加し、それぞれが成果を上げ充実した出向になりました。今年度から、新しい出向元として、彦根市民病院、草津総合病院・国立病院機構東近江医療センターが参加し、また初めての出向受け入れ病院として、山田産婦人科が参加しました。6人の出向の方は、それぞれの成果を認めており、2ヶ月間の出向で、多い方で、29件から34件の分娩件数を経験できた方もいます。

分娩だけではなく、NICUへの出向の方もいました。

この出向の成果を発表する報告会が、令和2年3月17日に予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。この貴重な皆さんの報告書を、今後どのような形で報告していくか看護協会にて検討中です。もうしばらくお待ちください。

感謝状をいただきました

滋賀県産婦人科医会より滋賀県看護協会に助産師出向事業に加えて、産後ケア事業への協力に対して感謝状をいただきました。



産科診療所における助産師実践能力向上支援に関する調査

県内の勤務助産師の実践能力向上のために産科診療所18か所(195名)の助産師対象にアンケートをお願いしました。

現在集計途中ですが、集計結果は今後の助産師の質向上に向けての取り組みに活かしていきます。

また、この結果については助産師職能委員会でまとめ報告致します。

お忙しい中、アンケートにご協力頂きましてありがとうございました。

滋賀県母性衛生学会

2020年2月24日公立甲賀病院にて開催されました。新型コロナウイルスが騒がれる中、165名と過去2番目に多い出席数との事でした。学術集会の前に学会長講演で、滋賀医大の村上教授より、「医師の働き方改革」の解説がありました。「滋賀県の分娩施設を4か所に集約化する案」の説明があり、「今後の助産師の働き方」や、「自宅から近い分娩施設で、分娩が出来ない産婦さんが増える」など、色々な問題が今後迫ってくる事が示唆されました。

総合テーマである「妊産婦のメンタルヘルスケア」に関しての学術集会では、メンタルヘルスを必要とする妊産婦との関わり方を、助産師・精神科医・保健師・産婦人科医それぞれの立場からの発表があり意見交換され盛り上がりました。各施設の助産師の日々の関心の深さが伺えました。

